

# 公共建築物 ユニバーサルデザイン指針

＜お知らせ＞

上越市では、だれもが利用しやすい施設の整備を進めるため、市の施設整備の基準となる「公共建築物ユニバーサルデザイン指針」を策定しました。

市では、この指針に基づき施設の新設等を進めていきます。

このパンフレットは、指針の主な内容をまとめたものです。詳しい内容については、指針をご覧ください。

平成19年3月



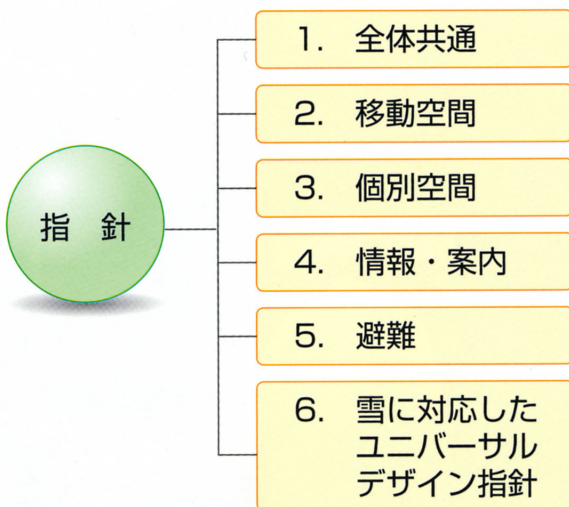
上越市

# ユニバーサルデザインとは？

ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、国籍、個人のさまざまな状況、個人の能力に関わらず、可能な限り「みんな」が利用できるように、まちや建物、環境、サービスなどをデザインする考え方です。また、デザインする過程で、多様な利用者の意見や視点を取り入れることを重視します。

## 指針の構成

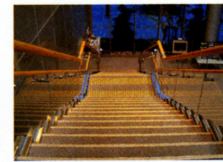
指針では、公共建築物を全体共通、移動空間、個別空間、情報・案内、避難と雪対策の6つに分けて示しています。



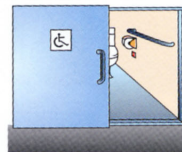
1. 高さの違う公衆電話



2. 階段



3. 多目的トイレ



4. トイレサイン



5. 避難誘導



6. 大きな車寄せ



## 指針の特色

指針では、ハード面での整備基準のみならず、施設管理者や施設利用者がソフト面で取り組むべきことを「こころのユニバーサルデザイン」などとして示しています。

また、本市が国内でも有数の豪雪地帯であることから、「雪に対応したユニバーサルデザイン指針」を示しています。

さらに、指針の内容を以下のように記号で分かりやすく示しています。

### 内容の特色

○こころのユニバーサルデザイン

○雪に対応したユニバーサルデザイン

### 表記方法の特色

ハード面での分類 **基** 基本事項 (必ず守る事項)

**推** 推奨事項 (可能な限り守る事項)

ソフト面での分類 **心** こころのユニバーサルデザイン

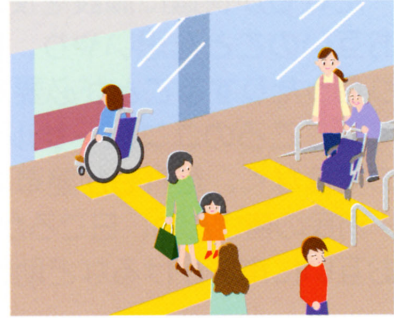
**管** 施設管理者が対応すべきこと

その他の分類 **事** 事業者の協力が必要なこと

# ユニバーサルデザイン指針の一例

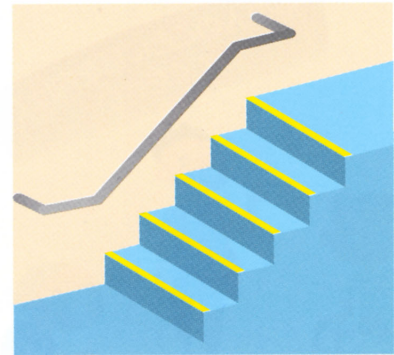
## 全体共通 視覚障害者誘導ブロック

- ④ 基 主な動線に連続的に敷設する。
- ④ 管 主な動線以外は職員が案内する。
- ♥ 視覚障害者誘導用ブロックの上に物を置かない。



## 移動空間 階段

- ④ 基 段を識別しやすいように、段鼻と周囲の色を区別する。
- ④ 推 階段、エレベーター、エスカレーターは、それぞれ近くに設置する。



## 個別空間 トイレ

- ④ 基 腰掛便器を男女それぞれ1器以上設置する。
- ④ 管 化学物質過敏症に配慮した芳香剤や臭い消しを設置する。



# 雪に対応したユニバーサルデザイン指針

雪は、四季に彩りを与えてくれるなど、私たちの生活を豊かにしてくれます。

一方で、移動が困難になる、転倒の原因となるなど、雪は生活や施設を利用する際の大きな障害となっています。

指針では、この障害を乗り越えるため、雪に対応したユニバーサルデザイン指針を示しています。



思いやりのひとかき



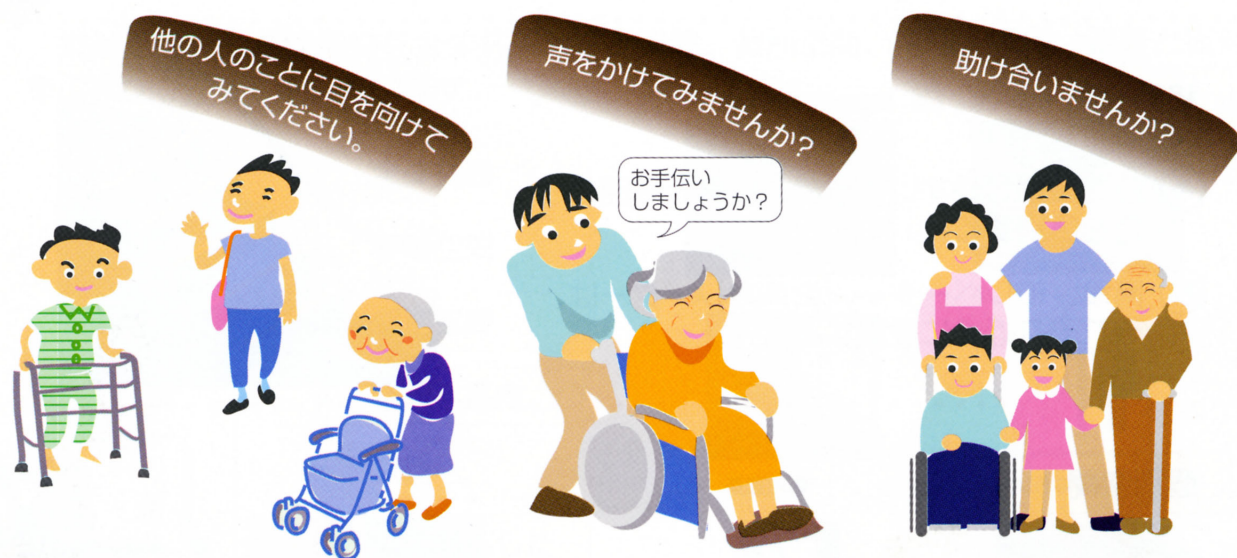
乗降スペースを確保するため、バスやタクシー乗り場周辺にスコップを設置し、乗車する方などに雪かきをしてもらう。

## こころのユニバーサルデザイン

だれもが快適に施設を使用できるようにするためには、施設を利用する人がお互いのことを思いやり、困っている人がいれば、みんなで助け合ったり、譲り合ったりすることが必要です。

「こころのユニバーサルデザイン」は、特別な技術や道具、お金が必要なものではなく、だれもが簡単に取り組むことができます。

市民の皆さんも、日ごろから困っている人を見かけたり、困ったなと思ったら、お互いに声をかけるなど助け合いましょう。



## おわりに

市では、公共建築物ユニバーサルデザイン指針に基づいて市施設の点検や整備を進めていきます。

この指針は、施設利用者のご意見等を踏まえながら、必要に応じて見直すことによって、よりよいものになります。

指針の内容や施設の整備状況等について、お気づきの点がございましたら、気軽にご意見をお寄せください。



問い合わせ・連絡先



上越市 企画・地域振興部 企画政策課 ユニバーサルデザイン推進室

住所 〒943-8601 上越市木田1-1-3

TEL 025-526-5111 (内線1637) FAX 025-526-8363

E-MAIL universal@city.joetsu.lg.jp